

(公社) 日本地すべり学会 新潟支部
平成 29 年度第 10 回幹事会

日 時：平成 30 年 5 月 14 日 (月) 18:30～20:00

場 所：新潟大学災害・復興科学研究所 1 階 プレゼンテーションルーム

出席者：福岡，渡部 (直)，稲葉，茂木，大藤，風間，佐藤 (壽)，渡部 (哲)，金澤，大塚，坂井，
徳間，福元，柚木脇，藤ノ木，井藤，石井 (17 名)

記 録：柚木脇

1. 各部会の進行状況

①総務 (稲葉幹事長)

- ・幹事会メーリングリストを開設したので、今後の情報共有並びに意見交換に活用されたい。
- ・会誌 5 月号へ投稿を行った (開催案内，現地見学，特別セッション)。
- ・県の来賓，祝辞，後援は担当窓口と調整中。近日中に正式な文書による依頼を出す (対応：稲葉幹事長)。来賓・祝辞の依頼は知事宛とする。
- ・県三課長への挨拶・協力依頼は 5/10 に完了。
- ・新潟県地質調査業協会，斜面防災対策技術協会新潟支部，新潟県治水砂防協会，新潟県農地関係地すべり防止事業推進協議会への協賛 (広告) は今後依頼する。新潟県地質調査業協会理事長，斜面防災対策技術協会新潟支部長については，開会式への参加と登壇も依頼する。

②県民講演会 (渡部副支部長)

- ・既報告の通り 2 名 (山口氏，伊藤氏) で確定済み。詳細は今後詰める。

③特別講演 (渡部副支部長)

- ・既報告の通り確定済み。

④受付 (権田幹事欠席につき，稲葉幹事長より報告)

- ・参加登録システムが 5/8 から稼働。一部不備が発生 (過徴金) したが，解決済み。
- ・5/14 17 時現在の申込数は，研究発表会 25 名，現地見学会 A：2 名，B：6 名，C：0 名。

⑤研究発表会 (渡部副幹事長，別途資料あり)

- ・当日スタッフとして確保した 43 名 (バイト含まず) について，役割分担 (案) が提示された。
- ・別表で「△」となっている方は人手不足や欠員発生時のサポート役としている。
- ・受付，新技術については，各責任者と今後調整する。
- ・交代用員としての学生バイトの確保も検討。交通費の支給は要検討。

⑥意見交換会 (藤ノ木幹事，別途資料あり)

- ・新潟市長への来賓挨拶は打診済み。正式な文書による依頼を出す (対応：稲葉幹事長)。
- ・司会は村尾技研の本田氏が快諾済み。
- ・古町芸妓の見積を依頼した結果，12 千円/人 (交通費込み) であった。予算内で当初の 5 名から 7 名程度に増員を予定する。
- ・意見交換会については，補助が使えると思われるので詳細を確認し応募する (渡部副支部長)。
- ・日本酒については，メーリングリストで意見交換し 20 銘柄を選別する。コンセプトとしては新潟の地元でしか呑めない酒を取り揃えることとし，ふるさと村ネットワークで扱えない銘柄については各自が出張等を使って集めることも考える。

⑦新技術紹介（山下副幹事長欠席につき，稲葉幹事長より報告）

- ・会誌 3 月号に記載された申し込みアドレスのミスが発覚したが，現在は解決済み。

⑧広告（山下副幹事長欠席につき，稲葉幹事長より報告）

- ・新たな報告事項はなし。

⑨現地見学（渡部副支部長）

- ・各コースの大まかな段取りは手配済み。細かいコース設定や説明資料手配等のツアコン的な役割については，各コースの担当者をお願いする。

A コース（滝坂）：興和（+応用地質）

バス（マイクロ 2 台，うち 1 台は北陸地整が提供）の手配，説明者（全体は興和，南ブロックの変状箇所は応用地質，排水トンネルは施工業者，事業概要は STC と相談）

B コース（糸魚川）：明治コンサルタント佐藤幹事

バス，ホテル（ルートイン，40 室），昼食会場を手配済み
時間があればフォッサマグナミュージアムの見学も検討

C コース（松之山）：渡部副支部長

- ・説明資料はホチキス止めの仕上げとして準備する。
- ・現場説明のために必要な費用は可能な限り実行委員会の予算で賄う。また，参加人数が固まってくると採算が見えてくるので，協力者への謝礼も考える。

⑩広報（福岡支部長）

- ・県民講演会，大会のポスター（案）を作成中。
- ・キャッチフレーズについては，メーリングリストで意見交換する。

案 「酒と地すべり」，「気候変動 極端豪雨と地すべり」，「四川地震から 10 年，宮城岩手内陸地震から 10 年」，「地すべりと水」，「地すべり地からの恩恵」，「地すべり等防止法制定から 60 年」 等々

⑪会計（稲葉幹事長，石井幹事）

- ・受付と一体で準備中。
- ・システム稼働時にトラブルが発生したが，現在は解決済み。
- ・今後，不明な点は事業計画部の宇次原副部長に確認する。

⑫支部出版物 DVD（佐藤副幹事長）

- ・資料の裁断～PDF 化の見積は 23 万円（文久堂）。予算内のため作業を進める。本費用は支部の予算で賄う。
- ・DVD 書き込み～包装の見積は 63.7 万円（文久堂）と予想よりも高額なため価格交渉を続ける。並行して県外の別会社にも当たってみる（日本工営）。包装は紙でもよい（雑誌の付録レベル）。本費用は実行委員会の予算で賄う。
- ・大会の案内冊子は実行委員会で作成する。参考に前回の新潟大会では 600 冊（モノクロ）で 20 万円。

⑬特別セッション（稲葉幹事長）

- ・4 名を世話人として本部 HP に募集を出した。募集期限は 5/31。

- ・案内については、5月会告では締切に間に合わないので、メーリングリストで伝える。

2. 来年度支部シンポジウム準備状況（別紙プログラムあり）

- ・プログラム作成完了。タイトルの一部変更あり。
- ・土屋氏の所属は、前静岡大学教授・前地すべり学会長とする（再度確認）。
- ・プログラムは当日配布する（担当：佐藤副幹事長，原稿は稲葉幹事長から送る）
- ・座長は西井氏（主）と権田幹事（副），渡部副支部長（予備）とする。今後，本人の了解を得る。
- ・CPD 認定については本部からの了解済み。参加証は石井幹事が当日印刷して準備する（原稿は稲葉幹事長から送る）。
- ・講演者の世話役は次の通りとする。世話役は講演者に対し，旅費必要の有無，意見交換会（無料招待）参加の有無を確認する。また，参加費は無料であることを伝える。
 - 土屋氏：福岡支部長
 - 小山氏：石井幹事
 - 酒井氏：藤ノ木幹事
 - 中谷氏：渡部副支部長
 - 古谷氏：渡部副支部長
- ・講演者の意見交換会への参加確認については，藤ノ木幹事へ報告する。
- ・講演者の旅費確認については，石井幹事へ連絡する。
- ・サブプロジェクターと PC は井藤幹事が準備する。
- ・レーザーポインタ（緑色）を3本購入する（石井幹事）。リモコンなし，単4仕様。
- ・意見交換会の挨拶は土屋氏に依頼する。遅れてくる砂防課長は途中で挨拶をしてもらう。
- ・各幹事は県民会館へ当日9時集合し，会場設営を行う。
- ・県民会館から駐車券を6枚もらっているので，必要な方は申告する（井藤幹事へ）。
- ・中谷さんが事務所の車を使うかどうか，渡部副支部長が確認する。
- ・講演者の意見交換会費用は支部予算で賄う。

3. 支部総会

- ・議案書原稿は完成している。本部の指摘を受けて支部決算の内訳を一部修正したので，それにならって原稿も修正した。また，予算案も一部修正した。
- ・本日開催の第10回幹事会を議案書に追記する。
- ・福岡支部長は巻頭言を準備する。
- ・原稿は明日（5/15）入稿する。

4. 支部 HP の更新

- ・本部の HP 空き容量が少ないこと，アーカイブ等を掲載したいことから，容量に余裕のある支部 HP（100GB で使用は 5GB 程度）を使うこととする。
- ・更新作業についてキタック CG ソリューションセンターと交渉中。サーバをどうするか等，詰めるべき余地はあるが，要望は受け入れてもらえる見通し。
- ・全ページの更新は費用不足であるため更新すべきページを選別する
- ・プロバイダは現行のニフティを継続するか，キタックのサーバに乗り換えるか，費用を含めて今後詰める。
- ・次回幹事会までに見積を確認し報告する。
- ・更新すべきページや HP に実装する機能（アンケート機能等）については，今後メーリングリ

ストで意見交換する。なお、トップページは更新が必要。

5. その他

- ・地すべり災害記録 CD については、山下副幹事長欠席のため情報なし。

次回日時

- ・平成 30 年 6 月 15 日（金）18:30～
場所：新潟大学災害・復興科学研究所 1 階 プレゼンテーションルーム
議題：研究発表会，他

以上